

[ヒューマンリソシア調査] 海外 IT エンジニア活用に関する実態調査 vol.2

海外 IT 人材の採用、約 6 割の企業が「必要」と回答 大企業の約 9 割が採用に「前向き」と 海外人材活用は現実的な選択肢に

総合人材サービス会社のヒューマンリソシア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高橋 哲雄、以下「当社」）は、日本企業における IT 人材不足と海外 IT 人材活用の実態について、採用に携わっている 500 名のビジネスパーソンを対象にアンケート調査を実施しました。

調査結果では、海外 IT エンジニアの採用が「必要」とする回答は 58.8%にのぼり、IT 人材不足と将来への危機感から（※1）、海外人材の活用が現実的な選択肢となりつつあることが明らかになりました。また「優秀であれば国籍は問わない」との回答は計 63.0%、海外人材の採用に「前向き」との回答が大企業の 89.5%にのぼり、能力やスキル重視の採用方針を打ち出す企業が増加している実態が浮き彫りとなっています。

※1) 「IT 人材不足」大企業の約 8 割が実感と回答、5 年後の将来、IT 人材不足が拡大との予測も約 6 割に

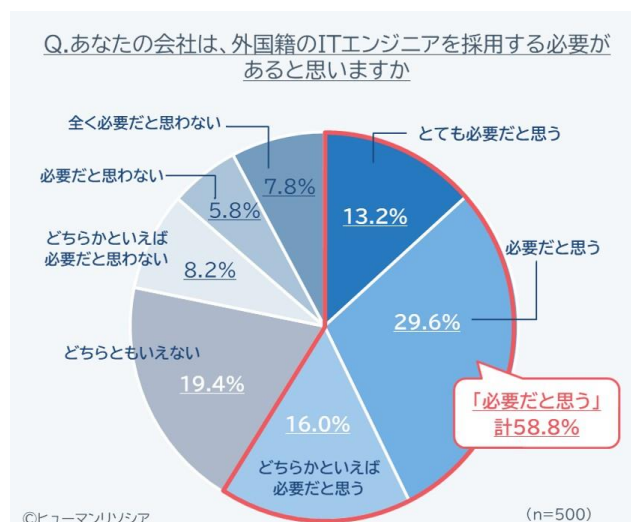
URL : https://corporate.resocia.jp/info/news/20250715_it_survey_vol.1

【本件のポイント】

- 海外 IT エンジニアの採用が「必要」とする回答は 58.8%、従業員 1,000 人以上の大企業では 7 割超に
- 「優秀であれば国籍は問わない」との回答は 63.0%で、能力やスキルを重視する採用姿勢が鮮明に
- 大企業の約 9 割が海外 IT エンジニアの採用に「前向き」、海外人材活用が現実的な選択肢となりつつある実態が浮き彫りに

■ 海外 IT エンジニアの必要性、58.8%が「必要」と回答。大企業は 7 割超に

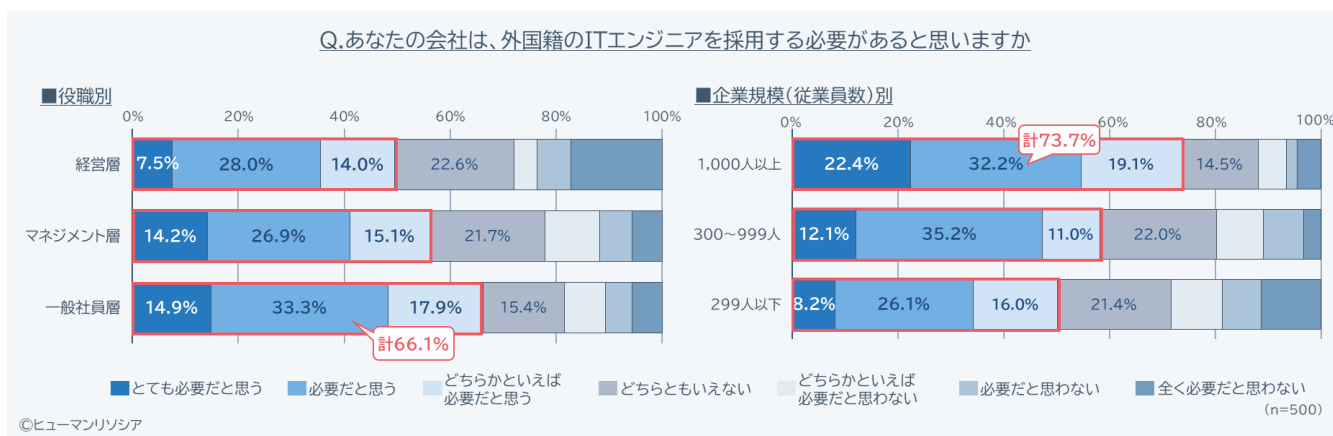
勤務先において外国籍の IT エンジニアを採用する必要があると思うか尋ねたところ、「とても必要」「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」の合計は 58.8%となり、約 6 割が海外 IT エンジニアの必要性を認識しています。



■ 本件に関するお問い合わせ ■

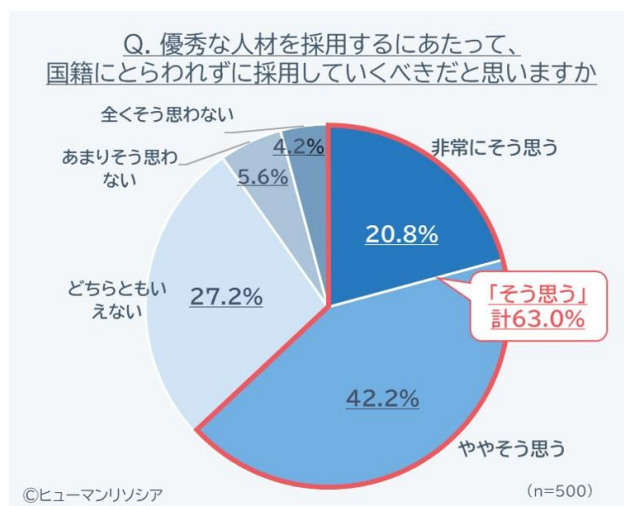
ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

また、大企業や現場に近い層では、海外 IT エンジニア採用の必要性をより強く認識していることが明らかとなりました。従業員 1,000 名以上の企業で計 73.7%、一般社員層の計 66.1%が「必要」と回答しています。

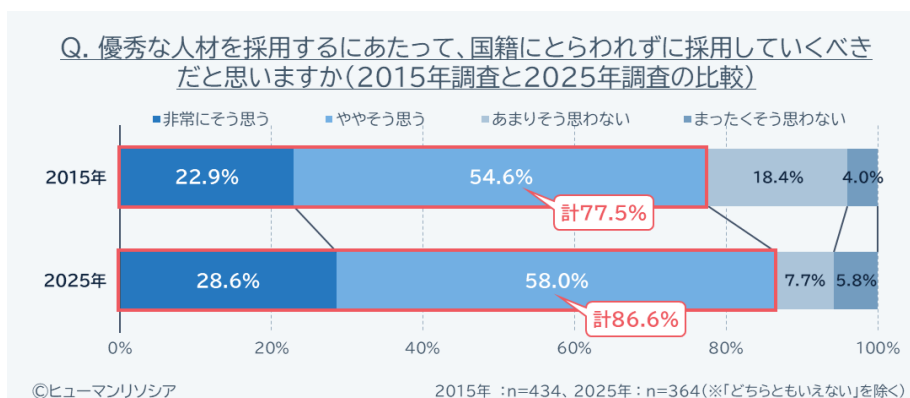


■「優秀であれば国籍は問わない」との回答は 63.0%

「優秀な人材を採用するにあたって、国籍にとらわれずに採用していくべき」という考えについて尋ねたところ、「非常にそう思う」と「ややそう思う」の合計は 63.0%となり、国籍問わず優秀な人材を求める採用姿勢が鮮明となっています。



なお、当社が 2015 年に実施した調査（※2）と比較すると、2015 年調査では、「国籍問わず優秀な人材を採用すべき」が合計 77.5%であったのに対し、2025 年調査では、同 86.6%（どちらともいえないを除き集計）に増えています。10 年間で 9.1 ポイント上昇しており、人材採用において、スキルや経験といった能力をより重視する傾向が高まっていると言えます。



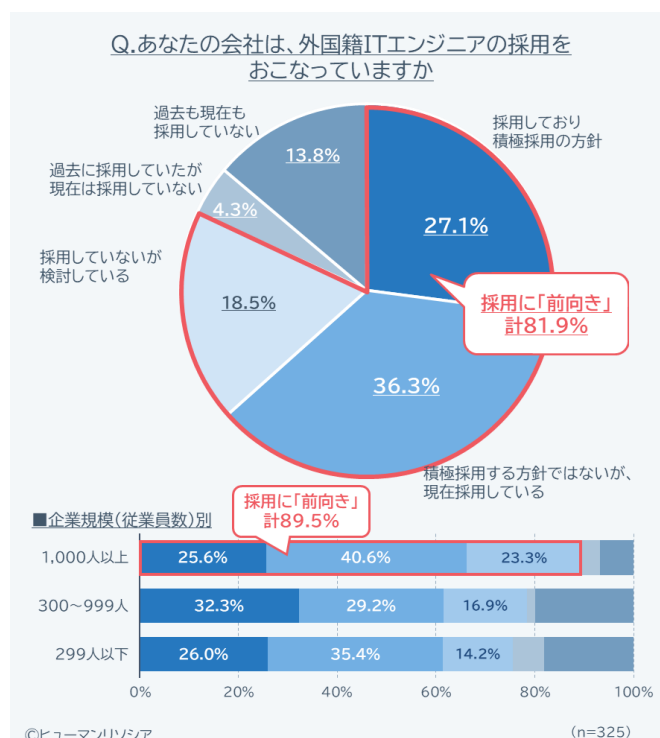
■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail: resocia-pr@athuman.com

■大企業の約 9 割が海外 IT エンジニアの採用に「前向き」

IT 人材を採用しているもしくは採用を予定していると回答した人（n=325）に、海外 IT エンジニアを採用しているかを聞いたところ、「採用しており積極採用の方針」であるとの回答が 27.1%、「積極採用する方針ではないが採用している」が 36.3%で、計 63.4%がすでに採用していると回答しています。また「採用していないが検討している」（18.5%）を加えた計 81.9%が、海外 IT エンジニアの採用に「前向き」であることが明らかとなりました。また、従業員 1,000 人以上の大企業では、7 割近い計 66.2%がすでに採用をしており、海外 IT エンジニアの採用に「前向き」であるとの回答は計 89.5%と、約 9 割にのびります。

このことから、企業は IT 人材確保において、海外人材の活用を現実的にとらえ始めていることが伺えます。



■調査結果および当社の取り組み

今回の調査から、国内の IT 人材不足を背景に、海外 IT エンジニア活用の必要性が広く企業に認識されていることが明らかとなりました。実際に 8 割以上、大企業に至っては約 9 割が採用に前向きな姿勢を示しています。また優秀な人材を採用するために、国籍を問わず能力やスキルを重視する意向も強く表れています。

日本国内では、IT 人材の需給ギャップが拡大しており、当社の試算（※3）では、2040 年には最大 73.3 万人の IT 人材が不足すると予測しています。当社では、海外 IT エンジニアの採用・派遣に特化した「GIT（Global IT Talent）サービス」を展開し、企業の IT エンジニア確保を支援しています。

当社は今後も、海外 IT エンジニアの活用をはじめとする様々なサービス提供を通じて、企業の IT 人材確保と事業成長に貢献してまいります。今後もグローバル人材の活用促進を通じて、企業の DX 推進と、日本の国際競争力向上に貢献してまいります。

●サービスサイト URL : <https://git.resocia.jp>



※本調査結果に関する詳細データや、海外 IT 人材活用に関する取材対応も可能です。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

※2) 2015 年実施のインターネット調査（自主調査）結果より（人事・労務部門のビジネスパーソン 434 名へのアンケート調査）

※3) 2024/11/29 当社発表プレスリリース

～IT 人材の 2040 年の人材需給ギャップを独自試算～ IT 人材は 2040 年に最大 73.3 万人不足と推計

URL : https://corporate.resocia.jp/info/news/20241129_itreport_ja_03

＜調査概要＞「海外 IT エンジニア活用に関する実態調査」

調査期間 : 2025 年 3 月

調査方法 : インターネット調査（自主調査）

調査対象 : 日本国内の企業で採用に携わるビジネスパーソン 500 名

※小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計値は 100%にならない場合があります。

＜ヒューマンリソシアについて＞

総合人材サービス会社として、人材派遣、人材紹介、業務受託、DX ソリューション事業を全国 27 拠点で展開しています。1988 年創業以来、教育事業をバックボーンに多彩なサービスを展開するグループの総合力を活かし、「人材」に関する幅広いサービスを提供しています。



●ヒューマンリソシア Web サイト : <https://resocia.jp>

＜ヒューマングループについて＞

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開し、2025 年 4 月に創業 40 周年を迎えました。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内 340 拠点以上、海外 6 法人 8 拠点のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

●ヒューマンホールディングス Web サイト : <https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンリソシア株式会社

●代表取締役 : 高橋 哲雄

●所在地 : 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階

●資本金 : 1 億円

●URL : <https://resocia.jp>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田

E-mail : resocia-pr@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林、平

E-mail : kouhou@athuman.com